

経営方針と対処すべき課題（有価証券報告書より）

① 目指す姿と数値目標

経営理念

精密測定で社会に貢献する。2034年の創業100周年に向けて、精密測定で未来を提案するソリューションカンパニーを目指す。

② 中長期の経営戦略

1. 生産財への転換

測定機を検査室から製造現場の生産プロセスに組み込み、工作機械やロボットと並ぶ生産財として位置付ける。

2. データ活用による支援

測定データを分析して加工修正や設計見直しなど上流工程を含めた生産プロセス全体の生産性向上を支援。

3. 品質・設備管理強化

測定データを活用した品質管理強化や設備の予知保全で、お客様の不良品を出さない、止まらない工場を実現。

4. 新商品・ソリューション開発

グループの技術力・課題解決力を結集して、測れないものを測る、測りにくいものを測りやすくする提案。

③ 対処すべき課題

① 急速な技術革新への対応

- ・ AI等の急速な技術革新に対応できる能力構築が必要。
- ・ グリーントランスフォーメーション（GX）への適応が求められている。

② 製造業の構造的課題

- ・ 労働人口の減少に対応した自動化・省人化・高効率化が喫緊課題。
- ・ 資材・エネルギー価格上昇やサプライチェーンの混乱への対処。

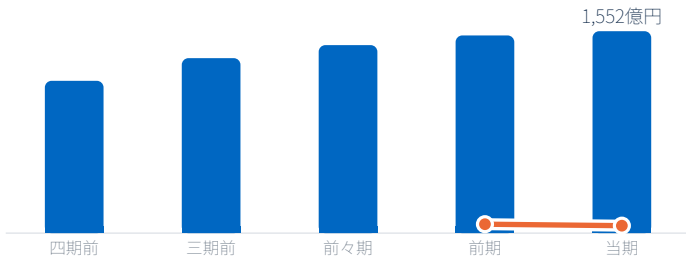
③ ものづくり現場の要求高度化

- ・ 生産の自動化・省人化・高効率化への対応で測定機の要求がますます高まる。
- ・ お客様の期待を超えるソリューション提供の必要性。

面接で使えるポイント

- ・ 1934年創業から測定と向き合い、2034年創業100周年に向けてソリューションカンパニーを目指す長期的ビジョン。
- ・ 中期経営計画2029で「変える、つなぐ、超える」を掲げ、測定機を製造現場の生産財へ転換する事業転換。
- ・ AI・GX等の技術革新やサプライチェーンの混乱に対応しながら、グループの技術力を結集した新商品開発に挑戦。

業績の推移（売上＝棒／営業利益＝線）



※営業利益は直近2期のみ開示（有報の様式変更による）

暗記する数字3つ

連結売上高
1,552億円営業利益率
3.7%財務健康度
59点 / 100点

将来性 曇り時々雨 / 就活偏差値 61.7（当サイト算出の参考指標）

平均年収
－（未開示）平均年齢
－（未開示）平均勤続
－（未開示）

※平均年収は提出会社単体・有価証券報告書ベース。順位は同33業種内の掲載企業での比較。

ここから下は自分で書く（面接で話すこと）

志望動機の核

上の数字・事業と接続して書く

自分の経験との接点

逆質問メモ

※1つはデータ起点で（例：勤続年数が長い要因は…）

直近ニュース＋一言

